向陽台病院インフォマガジン
発行／ 向陽台病院広報委員会　発行日／2011年10月1日

こもれび

今号の表紙：デイケア・病棟の患者さんの作品　タイトル「夕日とコスモス」

病気のおはなし
電気けいれん療法

病棟紹介
南1・2病棟
（精神科急性期治療病棟）

向陽台病院の活動紹介
生活技能訓練（SST）

こもれびリレーエッセイ
第3回・浦田健太郎

そよ風家族会通信

こもれびぷらざ
「はとはあと認定」

KOMOREBI
2011.AUTUMN
vol.31

電気けいれん療法

電気けいれん療法は、頭部（両前頭葉上の皮膚に電極をあてる）に通電することで人為的にけいれん発作を誘発する治療法である。

執筆者：診療部　医師　佐藤 秀史

電気けいれん療法の歴史

電気けいれん療法―electroconvulsive therapy（以下ＥＣＴ）は、１９３８年にイタリアで開発され、今日でも世界中で広く行われています。かつては乱用され、重篤な合併症の発生や懲罰的な目的で使用されていた事例があったため、１９５０年代の向精神病薬の開発により、下火にはなりました。

しかし、欧米を中心に１９７０年代から有効性・安全性を高める工夫がなされて、再評価されてきました。特に、筋弛緩薬と全身麻酔薬を用いた修正型（modified,無痙攣性）ＥＣＴや、少ないエネルギーでけいれんを起こすことができるパルス波刺激装置の導入により安全性も高まりました。

治療の効果

うつ病に関しての治療効果については、研究の中で軽症例においても薬物療法と同等の、もしくはそれ以上（全体数の７割程度が改善）、中等症から重症については薬物療法より早期の治療効果が得られることが分かっています。ただ、数種類の薬物に反応しない難治性うつ病の治療効果は５割程度に落ちてしまいます。いずれの病状にしても再発防止に薬物療法を併用していく必要があります。

電流と脳のメカニズム

ＥＣＴは頭部に電気を流して、脳内全般に全般性のてんかん発作を引き起こすことで二次的に精神症状の改善を図ります。ではなぜ、頭に電流を流してよくなるのでしょうか？ その答えは、「正確にはわかっていませんが、実際に良くなる患者さんが多くいます」というのが現状です。ただ、推察されているメカニズムは次のとおりです。

脳細胞間の情報伝達は、神経伝達物質という小さな物質の流れで行われ、微小な電流が生じています。この流れが過剰になったり不足したりすると、抑うつ気分や幻覚・妄想といった精神症状が現れます。ここに外から電流を流すことで、神経伝達物質の乱れた流れを整え、精神症状が改善すると考えられています。

治療の実際

ＥＣＴを受けていただくためには、入院治療が原則です。「m-ＥＣＴ」では全身麻酔を併用するので、当日朝の絶飲食管理や麻酔回復期を観察する必要があり、外来での管理は困難だからです。

月・水・金曜日の午前中を中心に週３回、合計６～12回行います。そのため、ＥＣＴの目的の入院では最低２～４週間の期間を要します。１回の時間は30分程度です。１回の施行で効果があるケースはごくまれです。効果がある場合でも、５～６回で出現する場合が多いです。10回以上行って、効果が現れてくる場合もあります。

向陽台病院では２００６年２月からパルス波刺激装置を用いたm-ＥＣＴを開始し、現在年間２５０回以上施行しています。現在に至るまで重篤な合併症の発生はありませんが、安全に行う体制を今後も確保し、効果的なＥＣＴを行ってまいります。

病棟紹介

執筆者：看護部　看護師　大岩 孝行

南1・2病棟（精神科急性期治療病棟）

いつも笑顔を絶やさず接するように努力します！

はじめまして。向陽台病院には4つの病棟がありますが、その中の新館1階と2階がそれぞれ南1病棟・南2病棟と呼ばれ、各々30床ずつ合計60床が急性期病棟として運営されています。

さて、急性期治療病棟とは他の病棟と何が違うか？

治療という意味では他の精神科一般病棟と大きな違いはありません。しかし、多くの場合、患者さんが初めて入院するときの玄関口といいますか、ここからが入院のスタートとなりますので、スタッフとしては良い関係を相互に持てるように、関わりを重要視しています。また、ご病状が強く出ている状態を、ゆっくりと過ごすなかで落ち着いていただくことが大きな治療目的になります（治療の進み具合によって、治療プログラムへの積極的な参加をお勧めしていきます）。入院期間は3か月が1つの目安になっているので、他の病棟よりも患者さんの入れ替わりが早いという特徴もあります。

また、向陽台病院に限った特徴としては、全室個室ということと2階はフロア全体が女性専用になっていることです。これは、個人空間を大事にしながら治療に専念していただきたいという気持ちと、女性が気兼ねなく治療に専念できるようにという考えからです。患者さんは、若い方から高齢の方までいろいろで、熊本市内、山鹿、菊池、玉名などの城北方面からの方が多いです。また、摂食障害の治療にも力をいれているので、他県から入院を希望してくる方もいらっしゃいます。

その他、スタッフルームとはオープンカウンターで仕切られていて、開放感があり、患者さんと同じ位置での会話ができるようになっています。

急性期病棟デイルーム

患者さんのできるだけ早い社会復帰を目指して、笑顔を絶やさず接していこうと思っています。

急性期病棟・スタッフルーム

生活技能訓練(SST)

執筆者：診療部　医師　小山 裕子

SSTとは？

ソーシャル・スキル・トレーニング（Social Skills Training）の略で「生活技能訓練」と呼ばれています。精神科リハビリテーションの重要な方法で、認知行動療法の一つでもあります。現在は病院や作業所などの医療福祉の現場だけでなく、就労支援、学校教育の場や、刑務所や少年院などの司法領域での取り組みもなされています。

周囲との対人関係、健康管理、身辺自立の課題などで多くの困難をお持ちの方が、SSTに参加することで自己対処能力を高め生活がしやすくなるよう支援します。生活技能を練習する機会が多いほど、よく身につきますし練習した技能が自然なものになっていきます。

どんな内容を学びますか？

参加者の目標に応じてさまざまな技能を学びます。

◎**対人関係を中心とする社会生活技能**

自分の気持ちや考え、用件をうまく人に伝えるやり方を学びます。また、話す内容と話し方の両方の技術を向上させることを目的にします。話し方は、言語的表現だけでなく、視線や表情、声の大きさや調子、相手との距離、タイミングの取り方などの「非言語的行動」も重要なポイントになります。

練習方法としては…

①受け止め方のくせを変える練習【注意の焦点づけ】

②どうしたらいいか考える練習【問題解決技能訓練】

③ふるまいを変えるための練習【基本訓練モデル・実技リハーサル】

…などがあります。

◎**服薬自己管理、症状自己管理など病気の自己管理技能**

病気の自己管理には、「予防」、「再発や悪化防止」、「再発や悪化の兆候に気づいて適切な対応をする」ことが必要です。教材を用いての必要な知識や技能の提供、実践学習を行い、必要なときに自分で対処できることを目的にします。

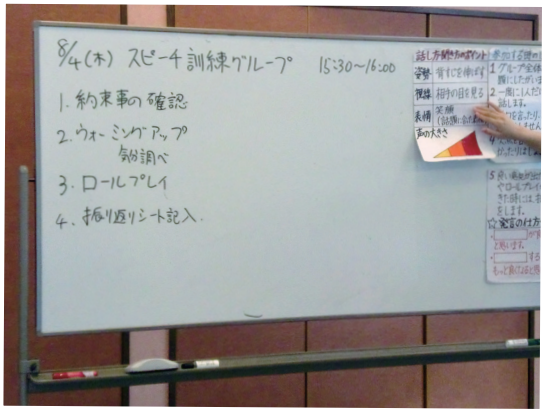
◎**身辺自立に関わる日常生活技能**

食事、整理整頓、金銭管理、電話をかける、電車やバスなどの交通機関の利用、役場や図書館などの施設利用などは日常生活をスムーズに行うために必要な行動です。

このような日常生活技能の向上のため「本人の動機や希望をもとに目標を設定」、「日常生活が改善するための技能に対する治療計画」、「計画に基づいた系統的練習」を行います。

向陽台病院ではどんな取り組みがありますか？

デイケアや作業療法のプログラムの中に組み込まれています。週1回のスピーチ訓練グループ（発達障がいの方のグループ）では3か月ごとに振り返りを行い、個別の目標と評価を行っています。



お知らせ

平成23年12月2日（金）、3日（土）長崎大学医学部にてＳＳＴ普及協会第16回学術集会が開催されます。筆者はＳＳＴ普及協会熊本県世話人として事務局の手伝いをしています。多くの方との交流を楽しみにしています。

こもれびリレーエッセイ

●第3回：リハビリテーション部　作業療法科科長　**浦田健太郎**

作業療法プログラムでは、毎週月曜日の午後にストレスマネジメントを実施しています。内容は、自分のストレスパターンを知る、セルフトークを変える、DESC法などの内容を講義形式で学び、参加者でのディスカッションまたは実践という流れです。

ディスカッションでは、人間関係や仕事の忙しさなどの精神的ストレスに関するものが最も聞かれる意見ですが、その度合いをコントロールするのは難しいことです。プログラムの中では、ストレスにさらされる時間が連続しないようにすることなど、自分自身でできることを考えてもらうようにしています。その中で、スタッフからお勧めしているのは、ストレス源と関係のないことを趣味として始めてみること、できれば受身的ではない、自分で何かを行うといった類のものです。作業療法士としては、この辺で参加している方に関心を持ってもらえばありがたいことなのですが、例えば、知的競技の将棋、囲碁、マージャンやロールプレイング・ゲームなども良い方法の一つと伝えています。その他にも手芸、陶芸などの創作するものも有効です。それでは何でも良いじゃないかと思われるのですが、ポイントは自分から何かをすることと普段の仕事などとは全く関係のないことを選択することです。さまざまな意見はあると思いますが、多くの人に当てはまるのはスポーツで、誰にでも簡単にできるランニングからルールの中でプレイするフットサルなど、それらを仕事として取り組んでいなければ有効と考えます。

向陽台病院には平成22年の10月に体育館が完成しました。ほぼ毎日、プログラムの中でスポーツを行うことができ、選択できる種類も豊富に用意しています。今後もストレスマネジメントプログラムと並行して、体育館でのスポーツを有効に活用して一人ひとりの治療に役立てていけたらと考えています。

▼**次回予告　南看護部長にバトンタッチ**

そよ風家族会 通信

地域連携室　精神保健福祉士　**春木 あゆ美**

平成23年7月23日（土）にそよ風家族会を行い、21家族22名の参加がありました。

今回は、熊本市心の障害者家族会「むつみ会」の会長である宮田喜代志さんをお招きし、「生活のなかのリカバリー」と題して講演をしていただきました。「リカバリー」とは、病気からの回復だけでなく、疾病や障がいを抱えて自分らしく生きること、人生そのものの回復のことを言います。

宮田会長から「病気は何重にも障がいを抱えていることがある。それを少しずつ取り除いていくと、ある瞬間にパッと変わる時がくる。その瞬間こそがリカバリーである」とあり、早くに社会復帰をすることがかえって回復の一歩になるのだということを強調されました。また「周りが弱みだと思っていることは、別の角度から見ると強みであることもある。捉え方の違いで、本人も家族もだいぶ楽になることがある」とも話され、それをテーマに意見交換会を行いました。

いつもは、病棟や外来ごとのグループですが、今回はテーブルごとに別れてディスカッションをしてもらったので、いつもとは違った意見やアドバイスが聞かれ、とても充実した時間となりました。今後もご要望にあったテーマを企画していきたいと思います。

熊本市心の障害者家族会「むつみ会」では年6回、精神保健家族教室を開催しています。興味のある方はご参加ください。

●10月15日（土）午後1時30分～
●12月17日（土）午後1時30分～
●2月18日（土）午後1時30分～
▼会場：ウェルパルくまもと

詳しくは、**熊本市心の障害者家族会「むつみ会」☎096-356-2056**までお問い合わせください。

こもれびぷらざ

向陽台病院の最新ニュースやお知らせなどをお届けします。

第37回九州集団療法研究会 向陽台病院で開催！

来る11月19日（土）、第37回九州集団療法研究会を熊本で初めて、開催いたします。なにぶん初めての研究会開催で、スタッフ一同、気が気ではないのですが、九州集団療法研究会事務局から細やかにご指導いただきながら準備をしています。

当日は11時から受付して、希望者の施設見学、午後は講演や分科会を予定しています。分科会は、さまざまな職種がいろんなテーマで発表し、皆で討論し、コメンテーターの先生からの助言をいただきます。例年、九州各県から多くの参加があり、とても熱気あふれる研究会です。ご興味のある方は当院にお問い合わせください。

向陽台病院職員を対象にした「クラブ活動」始まる！

法人広報委員会
委員長
村上 信幸

昨年の10月に体育館が完成し、これまで患者さんのさまざまな治療プログラムに使用されてきました。今回、職員同士の親睦を深め、健康管理を推進しようと、平成23年9月からクラブ活動が始まりました。

各職種、各部門のさまざまな職員が集まり、その中からキャプテン（取りまとめ役）を選び、スポーツ保険にも加入して、週1回程度楽しく運動し汗を流しています。

現在発足しているクラブは、フットサル、ミニバレー、バドミントン、ランニングの4種です。軽く気分転換目的の職員もいれば、大会出場目指してストイックに鍛えている職員もいて、個々人のペースで参加できる活動となっています。ちなみに、ランニングクラブは、自分たちでユニフォームも作っています。

フットサルクラブは、ストレッチから試合まで、ケガをしないようにしっかり汗を流しています。

このような健康や親睦の輪が次第に広がり、さらに活気あふれる職場になればと願っているところです。今後、広報誌「こもれび」の中でも、それぞれのクラブをご紹介できればと考えています。

情報公開レベル良好施設

あるといいね、はとはあと。

当院は「はとはあと」に認定されました

「はとはあと」とは、特定非営利法人日本HIS研究センターの病院広報・情報公開評価審査会が、病院広報について第三者評価を行うものです。利用者のみなさんや職員へのさまざまな情報提供や相互のコミュニケーションの向上など、透明性を高める諸活動に、その優秀性が認められました。

●はとはあとの認定日
2011年8月1日

交通アクセス

産交バス	向坂バス停から徒歩3分 投刀塚バス停から徒歩3分
車	植木ICから10分
JR	植木駅下車 → タクシーで6分

診療のごあんない

- 診療科目：精神科・心療内科・児童精神科
- 特殊外来：児童思春期（発達障害）外来
もの忘れ外来
- 病 床 数 ：220床
- 外来診療時間

【月～金曜日】　午前 9時40分～12時
午後 2時30分～5時

【 土 曜 日 】　9月より休診になりました

祝日は平常どおり診療しています

アクセスマップ

初めて受診される方へ

当院は**予約制**です。
初めての方は、**地域連携室**へお電話ください。
☎ 096-272-5250
電話受付時間
平日 (9:00～16:30)

電話の際、**①お名前 ②相談内容 ③連絡先** などをおうかがいし、予定の日時を決めます。

当日の所要時間は問診や診察、検査などを含め、**2時間**程度とお考えください。

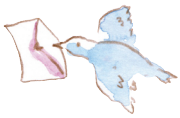
動向を探る

向陽台病院を利用されている患者さんの動向を掲載しています。

集計月	外来延数	新患数	1カ月ごとの入退院者数	
			入 院	退 院
2011年　6月	2,696	49	51	35
2011年　7月	2,553	52	46	40
2011年　8月	2,628	57	34	47

（単位：人）

「こもれび」に関するご意見・感想をお待ちしています！



私たちは「こもれび」をとおして、皆さまに役立つ情報をお届けできればと作成しています。皆さまの率直なご意見をお聞かせください。（向陽台病院　広報委員会）

編集後記

前号から「こもれび」をリニューアルしたところ、多方面から好評をいただき、広報誌作成に携わっているスタッフに笑顔が戻って来ました。ただ、最終の締切日前になると、日程に追われ、修正に追われて、しんどさが前面に出てきます。どうにかならないものかと、頭を悩ませる日々です。そのあたりも汲み取りながら読んでいただければうれしいです。

（濱本 晋也）

外来担当医一覧表

※下記担当医は変更する場合もございます

	月	火	水	木	金
午前	横田	松本 野本	村上 田仲 大石	横田 田仲	松本 北 山口
午後予約	小山	北	大石 菊川	村上 牛島	佐藤

（2011年10月1日現在）

9月より土曜日は休診になりました。
ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

病院理念

心を病む人の立場に立った専門的精神科治療の提供を行う
地域への精神科医療の啓発活動を通じて心を病む人のみならず、地域住民の心の健康増進に貢献する

- 地域の様々な資源との連携の強化を目指します—医療・福祉・教育・産業・地域社会と積極的な連携が出来るように—
- 良質で安全な医療の提供を目指します—相手の立場に立ち、私達が安心して自分の家族を任せられるように—
- 専門性を高め、より高度な知識・技術の向上を目指します。—新しい技術・知識の習得、研鑽を心がけるように—

患者の権利

1. 良質な医療サービスを平等に受ける権利があります。
2. 人格・意思が尊重され、人間としての尊厳を守られる権利があります。
3. 自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
4. 医療従事者から説明を受けた後に、提案された診療計画などを自分で決定する権利があります。また、他の医療機関の医師の意見（セカンド・オピニオン）を求める権利があります。
5. プライバシーを尊重される権利があります。

医療法人横田会 向陽台病院

〒861-0142　熊本県熊本市植木町鐙田1025
TEL：096-272-7211　FAX：096-273-2355
http://www.koyodai.or.jp/

日本精神神経学会専門医研修指定病院　日本精神科病院協会認定専門医研修病院
2005年から財団法人日本医療機能評価機構の認定を受け、2010年にVer.6.0で再認定されています。